



松ぼっくり



学校HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

学び合い 認め合い 鍛え合う子

令和8年4月13日 発行

令和8年度の学校運営方針について

校長 田村 稔

当校が目指す教育の理想像は今年度も以下のものです。よろしくお願いいたします！

【当校が理想とする教育像】子どもがつくる学び 子どもがつくる学校

この教育像は、子どもが主体となった教育を目指しますという宣言です。大人が敷いたレールの上を円滑に進む力を養うのではなく、道なき道を自分で切り拓いていく力を身に付けてほしいと願っているのです。先行き不透明なVUCAな時代では、正解はありません。不確かな状況に耐えつつ、様々な人々と対話して、ああだこうだ言いながら対応策を考えていく必要があります。そのための力を養うための教育像です。

築地小学校は子どもが主体の教育を進め、教師はその伴走者となって、ともに成長する存在でありたいと考えています。

さらに、この教育目標を実現するための主な教育活動の3本柱は次のとおりです。

【主な教育の3本柱】

1

対話 (p4c)

p4cという対話の原則は、対話の問いを子どもたちが自ら設定します。対話の最中も子どもたちによる主体的な対話を尊重します。対話が子どもたちの主体性を育てる所以はここにあります。さらに、対話をする上では子ども同士の『セーフティ (心理的安全性)』の確保が重視されます。教師は随時、子どもたちに「今この場に『セーフティ』はありますか？」と問い掛けることにより、対話のみならず、学級・学校全体がセーフティ溢れるように促していきます。

2

地域連携

様々な教育活動(もちろん①や③も)の実施に当たっては、地域との連携を念頭に置き、その実現が可能か検討しながら進めます。地域の方々、様々な大人が、子どもたちが成長する上で身近にすることが、本来の社会の姿だと考えるからです。

3

昼休みの児童による自発的・主体的な組織的遊び

希望する子どもが、全校の子どもたちに呼び掛けて、イベントを企画運営することを奨励します。これも子ども主体の学校づくりに資すると考えています。

新年度がスタート！

4月7日から1学期がスタートしました。
新任式では、3人の転入職員が挨拶をし、
6年生の代表児童が歓迎の言葉を述べまし
た。

始業式では、校長が「子どもたちがつくる
学び」「子どもがつくる学校」について、話を
しました。話を聴いている子どもたちの眼差
しが真剣！その後、ドキドキ ワクワクの担
任発表がありました。6年生はこの後、校長
からリーダーの任命証を渡されました。

4月のこの新鮮な気持ちを大切に、一
年間がんばりましょう！



入学おめでとう！

4月8日に入学式を行いました。1年生保護者の皆様、来賓の皆様、2～6年生の子ども
たち、職員に見守られ、元気に入場しました。

今年度は16人の1年生。返事がとても上手でした！これからの成長が楽しみです♪

日々更新中！築地小学校ホームページをご覧ください！

<https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp>

こちらのQRコードから→

